

子どもサポートファイル



藤 沢 市

★子どもサポートファイルの全体構成

★ 子どもサポートファイル紹介動画について

★ 子どもサポートファイルについて

- ・子どもサポートファイルとは？
- ・どんな時に使うの？
- ・サポートファイルを使うことのメリットは？
- ・サポートファイルの記入の仕方・作り方

★ あゆみ 相談・支援の記録・・・・・・・・・・その都度の相談や、受けた支援の内容を記載していくページです。

保育園・幼稚園のシート・・・・・・・・・・学年ごとに1枚記入すると、在園中の成長が見えます。
記入例

小学1年生～6年生までのシート・・学年ごとに1枚のシートがあります。
小学1年生シート記入例

中学1年生～3年生までのシート・・学年ごとに1枚のシートがあります。

義務教育終了後のシート・・・・・・・・・・義務教育終了後は、必要に応じてお使いください。
(高校・専門学校・職業訓練校・大学など)

成人期のシート・・・・・・・・・・1枚シートがあります。

職業訓練・職場実習の記録・資料・・1枚シートがあります。

★ 資 料 主な相談窓口・・・・・・・・・・内容が変更される場合もあります。(最新はHPで確認してください)

★ 付属品 クリアシート・・・・・・・・・・必要に応じて追加購入をお願いします。

★ このファイルに関するご説明の機会を設けています。

対象者	保護者、支援者
人 数	個人または団体
場 所	個人の場合：こども家庭センター窓口
	団体の場合：幼稚園、保育園、児童発達支援事業所、 放課後等デイサービス事業所、保護者会など
申込み	個人の場合：不要
	団体の場合：日程調整等が必要なため、電話による申込みをお願いします。

＜問い合わせ先＞

藤沢市役所 こども家庭センター
0466-50-3569



子どもサポートファイル 紹介動画

こども家庭センターでは子どもサポートファイルの紹介動画を配信しています。

子どもサポートファイルとは何??
サポートファイルを使うメリットは??
サポートファイルのどう活用したらいいの??



動画では、子どもサポートファイルの活用方法など、わかりやすく紹介しています。

ぜひご覧になってください！



こちらの二次元バーコードを読み取っていただくと、ホームページの子どもサポートファイルのページに行きます。

動画はそこからご覧になれます。

～子どもサポートファイルについて～

【子どもサポートファイルとは？】

- 子どもサポートファイルは、本人（支援を必要とする方）に関するさまざまな情報をまとめておけるファイルです。
- 記入する内容は、本人の紹介、生育歴、配慮点、医療機関や支援機関での記録、学校での生活記録などです。
- 支援機関などに本人の情報を伝えるときの資料としてだけでなく、乳幼児期から成人期まで継続して成長の様子を記入できるので、成長の記録としても役立ちます。

【どんなときに使用するの？】

- 療育機関に通うとき
- 就園・就学・進学するとき
- 病院にかかるとき
- 行政窓口相談にいくとき
- 福祉サービスを利用するとき など

【サポートファイルを使うことのメリットは？】

★本人にとって★

- サポートファイルから本人の特徴や普段の生活の様子など、適切な関わり方を知ってもらうことができ、本人が安心して楽しく過ごすための手助けになります。
- サポートファイルを見てもらうことで、進級などで本人の状況が変わる時など、関係する人や機関から途切れることのない支援をうけることができます。

★保護者にとって★

- スムーズに情報を伝える資料となります。
- 環境が変わるときや、支援機関が変わるときに同じ事を何回も聞かれるといったことがなくなり、負担が軽減されます。
- 記入をすることで子どもをより理解することができる他、記録を残すことで子どもの成長を振り返ることができます。

★お子さんと関わる機関にとって★

- お子さんの情報をまとめて知ることができ、適切な関わりをすることができます。また、お子さんが安心して支援を受け穏やかにすごせることで、支援者の負担軽減にもつながります。
- 今までうけてきた支援を途切れさせることなく継続することができます。

【サポートファイルの記入の仕方・作り方】

- 基本的には保護者が記入・管理をするものですが、支援者に記入をお願いすることもできます。
- 必要に応じてシートをコピーしたり、シートをとり込んで利用するなど、使いやすいよう自由にご利用ください。個人情報として知らせたくないことは、そのページを外すことで見せないようにすることもできます。
- クリアファイルを利用することで学校の通知票や、検査の結果、支援計画などの資料をまとめておくことができます。
- 記入欄がなくなってしまうたり、足りなくなった場合は藤沢市こども家庭センターのホームページからダウンロードすることができます。また、ページ数が多くなりましたら、リングファイルに入れ替えていただくなどをお願いします。

【関係機関の方へ】

- サポートファイルには重要な個人情報が記入されています。管理にはご注意下さい。
- 利用者の希望に応じて、相談記録や支援シート、必要書類のコピーなどを提供していただきますようご協力をお願いします。
- 利用者より相談内容の記録を依頼されましたら可能な範囲で記入の協力をお願いします。
- 必要部分をコピーする際は、保護者の許可を得てからコピーするようにしてください。また、サポートファイルから得た情報は、保護者の同意なく第三者へ情報を提供することはできません。

※このファイルに関する問い合わせ先
藤沢市 こども家庭センター

あ ゆ み

相談・支援の記録

年月日		機関名 (担当者名)	
内容			
アドバイス 支援内容			
年月日		機関名 (担当者名)	
内容			
アドバイス 支援内容			

相談・支援の記録

年月日		機関名 (担当者名)	
内容			
アドバイス 支援内容			
年月日		機関名 (担当者名)	
内容			
アドバイス 支援内容			

保育園・幼稚園のシート



記入日：

記入者：

園名	組	担任
運動面		
生活リズム		
食事		
排泄		
着脱		
ことば・表現		
人とのかかわり		
特徴的な行動		
遊び	(お気に入りのゲーム、すべり台、鬼ごっこなど)	
その他		

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

日付（年齢）	できごと	記入者



記入日：〇月×日

記入者：母

園名	〇〇保育園	組	△△組	担任	〇〇先生
運動面	- 高いところに登りたがるが、バランスが悪いために危険なことがある。 - まだ 5 本指でクレヨンを握るため、細かい操作は苦手。本人なりに苦手さを感じているようなので、無理に握り方を直さないようにしている。				
生活リズム	- 日によって入眠時間に差があり、午睡も一定しない。朝起こす時間は変えないようにしている夜の睡眠が一定程度取れていないときは、園の先生に伝えている。 - 午睡の時は、ガーゼタオルがあると安心する。				
食事	- 箸を使うことは難しい。スプーンの柄は、握りやすい太さにしている。 - 混ぜご飯は苦手。野菜は汁の中にあれば食べることもある。 - 味が混ざることが苦手なため配慮している。				
排泄	- 時間での誘いかけが必要。 - 立って排尿することはまだ難しい。座位で可能。 - タイミングを見て誘い、数回成功している。				
着脱	- 衣服の前後・裏返しなどがわからないので、前側にマークを付けて意識させている。 - ヘルプが出せないなので、見守りが必要。 - できないとあきらめてしまうので手伝うが、最後は自分でできたと実感できるようにしている。				
ことば・表現	2 語文で可能だが、やや一方的である。 - 興味があることをしていると、聞き逃しが多い。 - 実物で見せたり、写真やイラストを見せたりするとわかる。				
人とのかかわり	- 要求が伝わらないと手が出ることもある。 - トラブルになりそうな時は、大人が介入しながら本児の気持ちを代弁している。				
特徴的な行動	相手の気持ちに関係なく一方的に関わろうとするが、人と関わりたい気持ちが育ってきており、見守りと介入が必要。				
遊び	（お気に入りのゲーム、すべり台、鬼ごっこなど） - ミニカーが好き。 - 苦手な感触があり、触れないものがある。（のり・泥んこなど）				
その他	- 自分からヘルプを出せずにいて、結果パニックを起こすことがある。 - 辛いときにその場から出るためのヘルプカードや、その内容を伝える相手を事前に伝えておくようにしている。				

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

日付（年齢）	できごと	記入者
4月〇日 (5歳4か月)	年長に進級し環境が変わったことで、朝、登園することを以前より嫌がる日が出てきた。	母
6月〇日 (5歳6か月)	新しい友だちとも仲良くできるようになったようだ。(先生からのコメント)	母
11月〇日 (5歳11か月)	排泄の失敗が多くなり、担任の先生に相談した。	母
	《先生たちからのアドバイス》 友だちの会話の中で、就学に向けての話がよく出ているので、本人はプレッシャーを感じているのかもしれないとのこと。園でも気にかけていくが、家庭でも不安にならないよう、いつもと変わりなく過ごしていくように教えてもらった。	母
1月〇日 (6歳1か月)	保育園で昼寝がなくなったため、夕方機嫌が悪かったり、夕食中眠くなったりしている。	母

保育園・幼稚園のシート（こんな内容が記載されていると、引継ぎしやすい項目を例として作成しました。）*お子さんの状況に合わせて作成してください。

項目の例	例えば、こんなこと	できることと苦手なこと	配慮が必要なこと
運動面	体の使い方で気になること (手先の使い方等)	- 高い所に登りたがるが、バランスが悪いために危険なことがある。 - 走ると周囲が見えずに、ぶつかる事がある。 - まだ5本指で握るため、細かい操作は苦手	- 人が大勢いる場所は避けるようにしているが、必要な時は手を離さないようにしている。 - 本人なりに苦手さを感じているようなので、無理に握り方を直さないようにしている。
生活リズム	睡眠のリズム (午睡の際の対応等)	- 日によって入眠時間に差があり、午睡も一定しない。 - 午睡の時は、ガーゼタオルがあると安心する。	- 朝起こす時間は変えないようにしている。 - 夜の睡眠が一定程度取れていないときは、園の先生に伝えるようにしている。
食事	道具の使い方	はしを使うことは難しい。	スプーンの柄は、握りやすい太さにしている。
	偏食等食べ物の好み	混ぜご飯は苦手。野菜は汁の中にあれば食べることもあるが、基本的に苦手である。	味が混ざることが苦手なため配慮している。
排泄	介助の内容	時間での誘いかけが必要。トイレは抵抗ない。	トイレを嫌にさせないよう、声かけのタイミングは気をつけている。
	できていること 支援が必要なこと	- 立って排尿することはまだ難しい。座位で可能 - タイミングを見て誘い、数回成功している。	立位では難しいようだが、父や兄の姿を見せるなどは意識している。
着脱	介助の内容	衣服の前後・裏返しなどがわからないので配慮	前側にマークをつけて、意識させている。
	支援が必要なこと	- ヘルプが出せないのでは、見守りが必要。 - ボタン・フックなどは介助が必要	できないとあきらめてしまうので手伝うが、最後は自分でできたと実感できるようにしている。
ことば・表現	話す力	2語文で可能だが、やや一方的である。	要求は言葉で伝えられることが増えてきた。
	聞く力	興味があることをしていると、聞き逃しが多い	相手が話す内容を理解できていないことがある。
	表現の特徴等	ややパターンの表現。違う意味で使う単語もあるので、注意している。	実物で見せたり、写真やイラストを見せるとわかる。
人とのかかわり	やりとりの特徴	要求が伝わらないと手が出ることもある。一方的に関わろうとしてトラブルになりがち。	トラブルになりそうな時は、大人が介入しながら本児の気持ちを代弁している。
特徴的な行動	気になる行動 対応方法について	相手の気持ちに関係なく一方的に関わろうとするが、人と関わりたい気持ちが育ってきており、見守りと介入が必要。	気持ちが伝わらないときに、手が出ることもある。状況によっては、場所を変える、違う遊びに誘うなどの対応をしている。
遊び	好きな遊び	ミニカーが好き。	ミニカーがあると落ち着いて過ごせるので、いつも用意している。
	苦手な遊び	苦手な感触があり、触れないものがある。(のり・どろんこなど)	無理をさせず、道具を利用するようにしている。(のりのハケ・砂場用の道具など)
その他	困り感の訴えについて	- 本人の感覚から、受け入れられない活動がある。苦手な音やにおいもある。 - 自分からヘルプを出せずにて、結果パニックを起こすことがある。	辛い時にその場から出るためのヘルプカードや、その内容を伝える相手を事前に伝えておくようにしている。

小学1年生シート



記入日：

記入者：

※このシートの後ろに学校からの支援シート・あゆみのコピーなどをとじ込んでください。

学校名	組	担任
生活習慣	食事のときの配慮 食べてはいけないもの 排泄 （意思表示）できる ・ 時々 ・ できない （排泄処理）できる ・ 介助必要・ できない 配慮点	
遊び お気に入り		
嫌いなこと 苦手なこと		
特徴的な行動	（こだわり・パニック・感覚過敏など）	
コミュニケーション	本人からの意思表示・感情表現 （会話できる・単語で話す・文字を書く・絵カード・ジェスチャーなど） 本人への指示・伝達手段 （言葉がけの方がよい・絵を描いて伝える方がよい・絵カードや写真を使うなど） その他・助けになること	
学校外での集団活動		
福祉サービス 利用状況		
その他		

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

日付（年齢）	できごと	記入者

小学1年生シート

【記入例】



記入日：〇月×日 記入者：父

※このシートの後ろに学校からの支援シート・あゆみのコピーなどをとじ込んでください。

学校名	△△小学校	組	1 組	担任	〇〇先生
生活習慣	食事のときの配慮 お箸は使える。冷めた料理は嫌い。 食べてはいけないもの 特になし。 排泄 (意思表示) できる ・ 時々 ・ できない (排泄処理) できる ・ 介助必要 ・ できない 配慮点 ・洋服選びにこだわることもある。次にやることを示せば、切り替えられる。				
遊び お気に入り	・鉄道が大好きで、自宅では DVD をよく見ている。見始めると終わるまでやめることができない。				
嫌いなこと 苦手なこと	・大勢人がいる場所での指示が通りにくい。大勢いる場合には、個別に声をかけてもらう。				
特徴的な行動	(こだわり・パニック・感覚過敏など) ・物の位置にこだわりがあり、少しでもずれていると直している。 ・機械音が苦手である。イヤーマフを使用している。 ・肌感触が気になり、いつも同じ服になっている。				
コミュニケーション	本人からの意思表示・感情表現 (会話できる・単語で話す・文字を書く・絵カード・ジェスチャーなど) ・ジェスチャーを使っている。 ・楽しくなると大声を上げてしまうことがある。 本人への指示・伝達手段 (言葉がけの方がよい・絵を描いて伝える方がよい・絵カードや写真を使うなど) ・絵カードや写真など目で見える方がわかりやすい。 ・短い言葉は理解しやすい。 その他・助けになること ・気になる相手との距離が近くなってしまう。 ・話をするときは少人数にしている。				
学校外での集団活動	・スイミングスクール毎週土曜日 ※必要に応じて、それぞれの先生に ・塾へ毎週火、木曜日 本人の特性を説明している。				
福祉サービス 利用状況	・放課後等デイサービス：毎週月、水、金曜日〇〇事業所へ通所。 ・移動支援：毎週土曜日余暇外出。 ※それぞれ支援者に本人の特性を説明し 個別支援計画等に反映。				
その他	・上の子どもの行事などの際、一時預かり事業を利用している。 ・地域のボランティアの方に、通学を手伝ってもらっている。				

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

日付（年齢）	できごと	記入者
4月〇日	小学校に入学して一ヶ月が過ぎ、学校に慣れてきた様子。学校のお友だちの名前を楽しげに教えてくれた。	母
6月〇日	不機嫌な様子で帰宅する。入学してから初めて大声を上げる姿が見られた。先生から連絡があり、友だちと些細なことではんかになってしまい、きちんと謝れなかったとのことであった。しばらく様子を見て、夕食後、落ち着いてきたところで声をかけるようにしていった。	母

小学生のシート（こんな内容が記載されていると、引継ぎしやすい項目を例として作成しました。）※お子さんの状況にあわせて作成してください

項目の例	例えば、こんなこと	できることと苦手なこと	配慮が必要なこと
生活習慣	食事のときの配慮	・おはしは使える。 ・冷めた料理は嫌い。 ・きのこは苦手。	・食べたいものがなくなると離席しがち。 ・温めなおすと食べることがある。
	排泄の状況	・一人で可能だが、時々衣服を汚すことがある。 ・水遊びになってしまうことがある。	・重ね着が多くなる時期は、見守りが必要。 ・次にやることを示せば、切り替えられる。
	衣服の着脱	・一人で可能。 ・時々表裏が違っていることがある。	・洋服選びにこだわることもある。 ・服の素材によっては、着ることを拒否することがある。
	自由記述欄	・基本的には一人で可能だが、場面によってはできなくなることがある。少しの励ましでできることもある。	・うまくできないことがあると、モチベーションが下がりがち。得意なことをきっかけにして、気持ちが立ち直ることがある。
遊び・お気に入り		・鉄道が大好きで、自宅ではDVDをよく見ている。	・お気に入りのDVDを見始めると終わるまでやめることができない。
苦手なこと・嫌いなこと		・小さい子がたくさんにいる場所が苦手。 ・大勢人がいる場所での指示が通りにくい。	・小さい子がたくさんいる場合には事前に本人に情報提供をしている。 ・大勢いる場合には、個別に声をかけてもらう。
特徴的な行動	こだわり	・物の位置にこだわりがあり、少しでもずれていると直している。	・こだわりは少しずつ変わっているため、本人の様子をよく見ている。
	パニック	・お気に入りのおもちゃに誰かが触ってしまうことが許せない。	・気持ちの切り替えに時間がかかるため、時間をおいて声をかけている。
	感覚過敏	・機械音が苦手である。 ・肌触りが気になり、いつも同じ服になっている。	・イヤーマフを使用している。 ・本人が着れる洋服を複数用意しておく。
コミュニケーション	本人からの意思表示	・ジェスチャー、マカトンを使っている。 ・クレーン動作にて目的の場所に連れていく。	・本人の意思表示を大事にする。
	感情表現	・楽しいことがあると大声を上げてしまうことがある。	・小さい声で言葉かけをしていく。
	本人への指示・伝達手段	・絵カードや写真など目で見える方がわかりやすい。 ・2語3語の短い言葉は理解しやすい。	・カードや写真のバリエーションを増やしていく。 ・話をするときは、少人数にしている。 ・ゆっくり話をする。
	その他・助けになること	・気になる異性との距離が近くなってしまう。	・異性との距離感について本人に話している。
学校外での集団活動		・スイミングスクール毎週土曜日。 ・塾へ毎週火、木曜日。	・必要に応じて、それぞれの先生に本人の特性を説明している。
福祉サービス利用状況		・放課後等デイサービス：毎週月、水、金曜日〇〇事業所へ通所。 ・移動支援：毎週土曜日余暇外出。	・それぞれ支援者に本人の特性を説明し、個別支援計画等に反映してもらう。
その他		・上の子どもの行事などの際、一時預かり事業を利用している。 ・地域のボランティアの方に、通学を手伝ってもらっている。	・地域資源の情報を集めるようにしている。

小学2年生シート



記入日：

記入者：

※このシートの後ろに学校からの支援シート・あゆみのコピーなどをとじ込んでください。

学校名	組	担任
生活習慣	食事のときの配慮 食べてはいけないもの 排泄 （意思表示）できる ・ 時々 ・ できない （排泄処理）できる ・ 介助必要・ できない 配慮点	
遊び お気に入り		
嫌いなこと 苦手なこと		
特徴的な行動	（こだわり・パニック・感覚過敏など）	
コミュニケーション	本人からの意思表示・感情表現 （会話できる・単語で話す・文字を書く・絵カード・ジェスチャーなど） 本人への指示・伝達手段 （言葉がけの方がよい・絵を描いて伝える方がよい・絵カードや写真を使うなど） その他・助けになること	
学校外での集団活動		
福祉サービス 利用状況		
その他		

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

日付（年齢）	できごと	記入者

小学3年生シート



記入日：

記入者：

※このシートの後ろに学校からの支援シート・あゆみのコピーなどをとじ込んでください。

学校名	組	担任
生活習慣	食事のときの配慮 排泄 (意思表示) できる (排泄処理) できる 配慮点 食べてはいけないもの 時々 介助必要 できない	
遊び お気に入り		
嫌いなこと 苦手なこと		
特徴的な行動	(こだわり・パニック・感覚過敏など)	
コミュニケーション	本人からの意思表示・感情表現 (会話できる・単語で話す・文字を書く・絵カード・ジェスチャーなど) 本人への指示・伝達手段 (言葉がけの方がよい・絵を描いて伝える方がよい・絵カードや写真を使うなど) その他・助けになること	
学校外での集団活動		
福祉サービス 利用状況		
その他		

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

日付（年齢）	できごと	記入者

小学4年生シート



記入日：

記入者：

※このシートの後ろに学校からの支援シート・あゆみのコピーなどをとじ込んでください。

学校名	組	担任
生活習慣	食事のときの配慮 食べてはいけないもの 排泄 （意思表示）できる ・ 時々 ・ できない （排泄処理）できる ・ 介助必要・ できない 配慮点	
遊び お気に入り		
嫌いなこと 苦手なこと		
特徴的な行動	（こだわり・パニック・感覚過敏など）	
コミュニケーション	本人からの意思表示・感情表現 （会話できる・単語で話す・文字を書く・絵カード・ジェスチャーなど） 本人への指示・伝達手段 （言葉がけの方がよい・絵を描いて伝える方がよい・絵カードや写真を使うなど） その他・助けになること	
学校外での集団活動		
福祉サービス 利用状況		
その他		

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

日付（年齢）	できごと	記入者

小学5年生シート



記入日：

記入者：

※このシートの後ろに学校からの支援シート・あゆみのコピーなどをとじ込んでください。

学校名	組	担任
生活習慣	食事のときの配慮 排泄 (意思表示) できる (排泄処理) できる 配慮点 食べてはいけないもの 時々 介助必要 できない できない	
遊び お気に入り		
嫌いなこと 苦手なこと		
特徴的な行動	(こだわり・パニック・感覚過敏など)	
コミュニケーション	本人からの意思表示・感情表現 (会話できる・単語で話す・文字を書く・絵カード・ジェスチャーなど) 本人への指示・伝達手段 (言葉がけの方がよい・絵を描いて伝える方がよい・絵カードや写真を使うなど) その他・助けになること	
学校外での集団活動		
福祉サービス 利用状況		
その他		

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

日付（年齢）	できごと	記入者

小学6年生シート



記入日：

記入者：

※このシートの後ろに学校からの支援シート・あゆみのコピーなどをとじ込んでください。

学校名	組	担任
生活習慣	食事のときの配慮 食べてはいけないもの 排泄 （意思表示）できる ・ 時々 ・ できない （排泄処理）できる ・ 介助必要・ できない 配慮点	
遊び お気に入り		
嫌いなこと 苦手なこと		
特徴的な行動	（こだわり・パニック・感覚過敏など）	
コミュニケーション	本人からの意思表示・感情表現 （会話できる・単語で話す・文字を書く・絵カード・ジェスチャーなど） 本人への指示・伝達手段 （言葉がけの方がよい・絵を描いて伝える方がよい・絵カードや写真を使うなど） その他・助けになること	
学校外での集団活動		
福祉サービス 利用状況		
その他		

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

日付（年齢）	できごと	記入者

中学1年生シート



記入日：

記入者：

※このシートの後ろに学校からの支援シート・あゆみのコピーなどをつじ込んでください。

学校名	組	担任
生活習慣		
好きなこと		
嫌いなこと 苦手なこと		
特徴的な行動		
コミュニケーション		
学校外での集団活動		
福祉サービス 利用状況		
その他		

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

日付（年齢）	できごと	記入者

中学2年生シート



記入日：

記入者：

※このシートの後ろに学校からの支援シート・あゆみのコピーなどをとじ込んでください。

学校名	組	担任
生活習慣		
好きなこと		
嫌いなこと 苦手なこと		
特徴的な行動		
コミュニケーション		
学校外での集団活動		
福祉サービス 利用状況		
その他		

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

日付（年齢）	できごと	記入者

中学3年生シート



記入日：

記入者：

※このシートの後ろに学校からの支援シート・あゆみのコピーなどをとじ込んでください。

学校名	組	担任
生活習慣		
好きなこと		
嫌いなこと 苦手なこと		
特徴的な行動		
コミュニケーション		
学校外での集団活動		
福祉サービス 利用状況		
その他		

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

日付（年齢）	できごと	記入者

義務教育終了後のシート



記入日：

記入者：

※このシートの後ろに学校からの個別支援シート・あゆみのコピーなどをとじ込んでください。

学校名	組	担任
生活習慣		
好きなこと		
嫌いなこと 苦手なこと		
特徴的な行動		
コミュニケーション		
学校外での集団活動		
福祉サービス 利用状況		
その他		

※義務教育終了後（高校・専門学校・職業訓練学校・大学など）必要に応じてお使いください。

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

日付（年齢）	できごと	記入者

成人期のシート

記入日：

記入者：

〇時

6時

12時

18時

翌日0時

[illegible]

～仕事・活動のある日～

記入日： 年 月 日 (歳)

〇時

6時

12時

18時

翌日〇時

[illegible]

～休みの日～ 楽しみ・余暇など

～生活の記録～ 思ったこと・感じたこと、何でも自由にお書きください。

日付（年齢）	できごと	記入者

職業訓練・職場実習の記録・資料

訓練・実習記録・資料などを、このシートの後ろにとじ込んでください。

年月日	場所	仕事内容	そのときの様子

◆ 得意な作業や仕事 ◆

--

◆ 苦手な作業や仕事 ◆

--

◆ 希望する職種や作業内容・就労条件 ◆

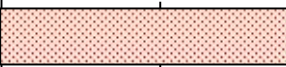
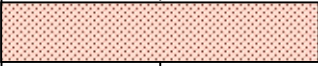
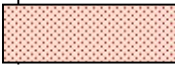
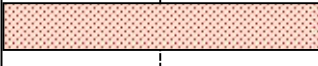
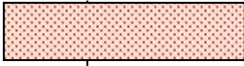
--

～ 訓練・実習記録・資料などを貼り付けるか、直接とし込んでください。～



資 料

主な相談窓口 2025/4/1 現在

連絡先		相談内容	乳幼児期	学齢期	成人期
藤沢市 親子すこやか課	藤沢市鵜沼 2131-1 保健所 1 階 0466(50)3522	乳幼児健診 育児相談			
藤沢市 こども家庭センター 子ども家庭担当 子ども発達支援担当 障がい児支援担当	藤沢市朝日町 1-1 本庁舎 3 階 0466(50)3569	発達に関する相談 (おおむね 15 歳まで) 療育機関利用相談 障がい児通所支援・福祉サ ービスに関する相談、各種手続 き、障がい者手帳の申請・交 付			
藤沢市 障がい者支援課	藤沢市朝日町 1-1 本庁舎 2 階 0466(50)3528	障がい福祉サービス利用相 談、各種手続 サービス提供事業者情報 関係団体、親の会等情報			
藤沢市 保健予防課 精神保健担当	藤沢市鵜沼 2131-1 保健所 4 階 0466(50)3593	精神保健の相談			
藤沢市 学校教育相談センター	藤沢市朝日町 1-1 本庁舎 3 階 0466(50)3550	障がい児や特別な支援が必要 な児童の就学相談 教育相談、学校教育支援相談			
神奈川県立 総合教育センター	藤沢市善行 7-1-1 0466(84)2210	障がい児や特別な支援が必要 な児童の教育相談 (就学相談は除く)			
神奈川県 中央児童相談所	藤沢市亀井野 3119 0466(84)1600	児童の障がい、虐待、養育、 非行等の相談、判定、援助			
神奈川県立 総合療育相談センター	藤沢市亀井野 3119 0466(84)5700	障がい児者についての医療相 談、診断、療育			
神奈川県 発達障害支援センター 「かながわA」	中井やまゆり園内 相談専用電話 0465(81)3717	発達障がい児者に関する相談			
(特非) 藤沢相談支援ネ ットワーク 藤沢市発達障がい者相談 支援事業所リート	藤沢市辻堂神台 2-2-1 アイクロス湘南 2 階 0466(86)7853	藤沢市に在住の発達障がい者 とその家族及びその支援に係 る者を対象とした相談支援 日中活動支援事業 普及・啓発事業			
(社福) 光友会 藤沢市高次脳機能障がい 者相談支援事業所チャレ ンジⅡ	藤沢市辻堂神台 1-3- 39 タカギビル 3 階 0466(90)5672	藤沢市に在住の高次脳機能障 がい者とその家族及びその支 援に係る者を対象とした相談 支援 日中活動支援事業 普及・啓発事業			

(社福)マロニエ会 地域福祉支援センター ・マロニエ	藤沢市石川 636-25 0466(87)2800	藤沢市に在住の重症心身障がい者とその家族及びその支援に係る者を対象とした相談支援 普及・啓発事業			
北部障がい者地域相談支援センター（かわうそ）	藤沢市湘南台 1-8 湘南台文化センター2階 0466(54)9020	藤沢市内在住の障がいのあるご本人及びご家族や関係機関の方々を対象とした相談 ※障がい種別は問いません			
中部障がい者地域相談支援センター（ふらっと）	藤沢市善行 1-2-3 善行市民センター1階 0466(80)5250				
東南部障がい者地域相談支援センター（おあしす）	藤沢市本町 1-12-17 F プレイス1階 0466(55)1399				
西南部障がい者地域相談支援センター（つむぎ）	藤沢市辻堂西海岸 2-1-17 辻堂市民センター1階 0466(52)4456				

※その他の福祉情報については障がい者支援課発行の「障がい者福祉の手引き」をご参照ください。